

審判部より

第51回 関東中学校ソフトテニス大会 監督会議資料 令和3年8月6日

監督会議資料

競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および大会要項・大会出場規定に従って行う。

1 団体戦オーダー票の配布について

初戦：受付時に封筒に入れて3枚1セット(複写式)を配布します。

2回戦以降：退場後に勝者監督へ担当アンパイヤーより配布します。

2 団体戦オーダー票の提出について

初戦：到着受付後14時00分までにオーダー提出所に提出してください。その後、試合開始10分前(個人戦の進行状況により変動があります)目安に選手集合場所に監督・選手とも集まってください。

2回戦：到着受付時にオーダー提出所に提出してください。その後、9:20に選手集合場所に監督・選手とも集まってください。

3回戦以降：対戦相手決定後、5分以内にオーダー票を提出して、選手集合場所に集まってください。集合しない場合は、集合の通告(放送)を行います。通告後、5分経過で警告1回、10分経過で警告2回とします。

※オーダー票提出の5分以内とは、担当アンパイヤーが終了済み採点票を本部に届けてからとします。オーダー提出の遅れも、警告の対象とします。連続で試合に入る場合は、本部より提出・出場時刻を連絡します。

3 集合が遅れた場合の対応について

個人戦：前のマッチ開始後、5分経過しても集合しない場合は、集合の通告(放送)を行います。通告後5分で警告1回、10分で警告2回、15分で失格となります。ただし、失格になる前に本部に棄権を申告し、認められた場合は棄権になります。連続で試合に入る場合は、本部より出場時刻を連絡します。

団体戦：オーダー票提出後に具合の悪い選手が欠けた状態で集合することを認めます。その選手のマッチ開始時から、5分経過で警告1回、10分経過で警告2回、15分で失格とします。失格が出た場合は、団体戦としても失格となります。ただし、プレーボール後の棄権は失格となりません。

4 開始挨拶後について

開始挨拶後のアドバイスは禁止です。速やかに試合の準備をしてください。

個人戦：挨拶後にトスをし、すぐに乱打を始めてください。ベンチには戻らないでください。「レディ」後はすぐにマッチを開始してください。

団体戦：挨拶後すぐに第1マッチの選手が整列するようにお願いします。(※円陣は感染症予防のため行わないようにしてください。)その後、マッチごとの挨拶・トス・乱打・プレーボールとなります。

5 団体戦の2面展開、3面展開での監督・コーチ・選手の位置について

監督・コーチ・選手の位置は2面または3面の中央とします。最終的に1面に戻った場合は、そのコート中央とします。そのコートのコート主任、アンパイヤーの指示に従って移動してください。監督席の移動は、本来は本部で行うべきですが、時間等の関係で該当校に移動をお願いします。また、試合終了の挨拶は、最終マッチのコートでお願いします。

6 試合中のタイムについて

試合中、身体上の故障などでタイムを取った場合、選手は自分のベンチに戻ることを原則とします。アップなどを行う場合は、自分のベンチ側でのみ行うことを許可します。その際、他コートのプレーに支障が出ないようにしてください。

7 「うちわ」や「せんす」、「日傘」等の持ち込みについて

チェンジサイズ時に選手を扇ぐ目的のうちわやせんす等を持ち込むのは構いません。ただし、それ以外での使用及びチェンジサイズ時以外での使用には注意を与えます。タオルを振っている場合も同様とします。日傘については、黒や紺など光が反射しない色とします。

8 ベンチ外からの物の持ち込みについて

外からベンチ内への物の持ち込みは禁止されていますが、水分については許可します。また、ラケットの故障により別のラケットをベンチ外から持ち込む場合は、アンパイヤーによるチェックを受けてください。怪我をした場合の医療器具の持ち込みについては、アンパイヤーに許可を得ることで認めますが、手当ができるのはパートナーもしくはベンチ入りしている監督もしくはコーチのみです。

9 観戦する場所について

1～4コートでは、両側からの観戦となります。自校のベンチ側を応援席とします。5～24コートでは、片側からの観戦となります。センターマークの仮想延長線にあるテーブルの、コートに向かって左側を小さい番号のペア（学校）、右側を大きい番号のペア（学校）の観戦席とします。

10 勝者サインについて

試合後の挨拶時に、個人戦はどちらかの選手、団体戦は監督（コーチ）が名前（名字）を記入してください。

11 警告を出さないためのお願い

以下の項目は警告の対象となりますので、注意をお願いします。

(1) マッチ中の遅延行為（レッツプレーに従わない場合）

例：サービス時に間を取っている。ポイント間にペアで打ち合わせ等をしたり、又は休憩を取ったりする。（連続的なプレーを妨げるもの）

(2) チェンジサイズ時やファイナルゲーム前の制限時間（1分、3分）オーバー45秒でホイッスル→「レッツプレー」のコール

→1分でゲームを開始する態勢に入らなければ、警告となります。

例：「レッツプレー」コール後に水分補給を始める。

(3) チェンジサイズ時やファイナルゲーム前以外の声かけ

【監督・ベンチから】

・プレーへの指示や指導が伴う場合は警告の対象となります。

※感染症予防の観点から、励ましの発声であっても警告の対象となります。

・ジェスチャーに対しては言葉のアドバイスと同様に扱います。

・相手に威圧を与えるような過度な表現 例：ベンチから立ち上がる。

・助言者は原則として移動できません。 例：ベンチから立ち上がってコーチング。
ベンチから立ち上がってボールを拾う。

【観戦席から】

・プレー指示や指導が伴う場合は

観戦席に対しては アンパイヤーから注意→レフェリーからの注意→
→レフェリーからの退場宣告 となります。

選手に対しては 指示等に反応しているとみなしたら警告の対象となります。

(4) インプレー中の声かけ

・カウントのコールからボールデッドになるまでは選手以外の発声はできません。

（ファーストサービスのフォールト後、セカンドサービスまでの間もインプレー中）

・発声した場合はベンチ及び観戦席に対してはアンパイヤーから注意、監督に対しては警告の対象となります。

(5) ボールの痕跡確認

・選手、監督が痕跡に近づこうとした場合、アンパイヤーはタイムをかけて制止させますが、従わない場合は警告の対象となります。

・判定に対しての再質問があった場合は警告の対象となります。

(6) 質問の回答に対する再質問

(7) マナー違反

・ラケットでネットやコートたたくななどの行為

・相手を威圧するような行為（相手方向を向いてのガッツポーズなど）

・相手を不快にさせる応援（「一本ありがとう」「もうけもうけ大もうけ」など）

12 熱中症対策として

ゲーム終了後のチェンジサービス時、ファイナルゲーム中のチェンジサイズ時に選手の水分補給を認めます。ただし、審判台のわきで速やかに行ってください。なお、水筒等の移動は選手が行ってください。

ファイナルゲームとなった場合、ファイナルゲームに入る前に3分間ベンチでの休憩を許可します。なお、3分間についてはファイナルゲーム前の1分間を含むものとします。

13 選手の服装・用具等について

選手集合時に、アンパイヤーにより、出場規定確認リストにより確認させていただきます。（以下の「出場規定確認リスト」参照）

出場規定確認リスト【審判員に配布します】

（①A：1番手プレイヤーAを示す 個人戦は①A・①Bのみ）

（ ）都・県 （ ）中学校

項目	確認内容	①A	①B	②A	②B	③A	③B
ウェア	半袖ゲームシャツ						
	ひざより上のパンツ・スカート						
	新たに文字を書き込まない						
帽子 鉢巻	新たに文字を書き込まない、サインも不可 (所有者表示は許可)						
靴下	長さはくるぶしより上、ハイソックス不可						
靴	テニスシューズ（くつやくつひもの色が左右違う物は不可）						
ゼッケン	都県名・学校名・名字（同姓の場合は一文字付け加える）						
	白地に黒文字						
	シャツへの直接プリントは不可 (シャツに文字がある場合はゼッケンによって完全に隠されていること)						
ラケット	公認マーク付きのラケットであること						
	振動止め等は不可						
	ストリングは単一色とする						
その他	団体戦オーダー順の確認						
	千羽鶴などマッチに関係ないものはベンチに持ち込まない						
	装飾品は身につけない						
	監督の服装・靴の確認（表わら帽子・ハット）は不可						
	監督・コーチのゼッケンの確認						
	申請が必要な医療用器具を、届出なく身につけていない。または、届を出している。						

審判員（ ）

【コートへの入場について】

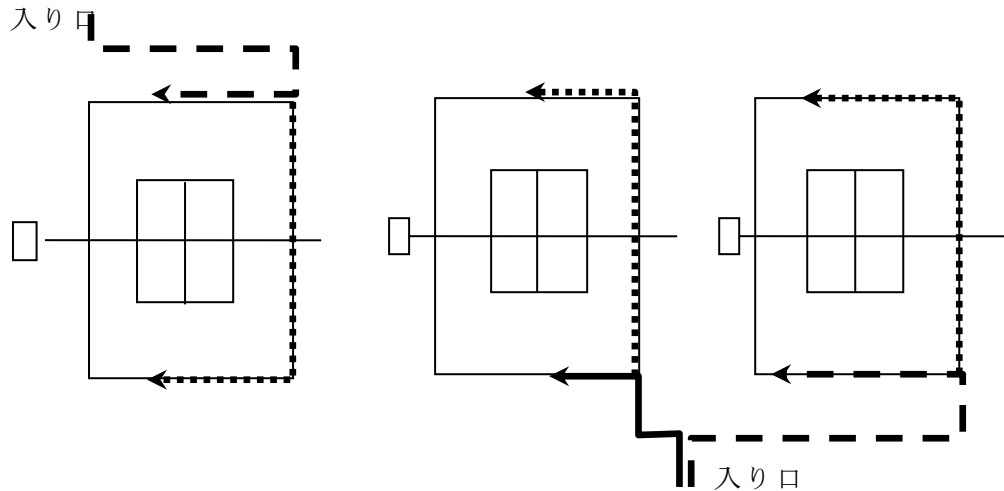
- 入退場時の整列順序は次の通りです。

正審・ 監督・選手A・選手B / 副審・ 監督・選手A・選手B

※ 番号の小さいペア（学校）がサッカー場側となります

A 1～4コート、B 5～8、C 9～12、F 21～24コートは 小さい番号の方が先に入場
D 13～16、E 17～20コートは 大きい番号の方が先に入場

- 審判の誘導で入場します。試合中のコートの妨げにならないよう気をつけてください。



- ・ 審判台と反対側のコーナーからベースライン上に並びます。
- ・ 両チームがそろったら、荷物をベンチに置きにいきます。
- ・ ベンチに荷物をおいたらベースライン上に整列します。
- ・ 審判の「集合」の合図でコート中央に移動します。

円陣は感染症予防の観点から行わないでください。整列後はベンチに戻らず、第1マッチの選手がコートに出場し整列・トスを行います。 ※トスはマッチ（1対戦）ごとに行います。

【退場について】 ※試合を行っているコートの妨げにならないよう気をつけてください。

- ・ 試合終了の挨拶後、ベンチから荷物をすべて持ち、ベースライン上に整列します。
- ・ 両チームがそろったら審判の誘導で退場します。
- ・ 広いところに出たら正審の指示で解散となります。

【観戦について】

A 1～4コート以外は片側観戦となります。センターマークの仮想延長線にあるテープを境とし、番号が小さい方の学校がコートに向かって左側になるようにしてください。ただし、団体戦2面展開のときは、ベンチが手前の学校が内側に来るようにしてください。

E 17～20、F 21～24コートは自分たちの場所にて、ソーシャルディスタンスを確保し、2列以内で観戦をしてください。